

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	酒田港漂砂予測検討業務
業 務 概 要	本業務は、酒田港外港地区航路・泊地における港内漂砂を定量的に予測し、漂砂対策検討に用いる基礎資料を作成するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 酒田港湾事務所長 藤原 弘道 山形県酒田市光ヶ丘5-20-17
契 約 年 月 日	令和6年9月10日
契 約 業 者 名	酒田港漂砂予測検討業務沿岸技術研究センター・エコ設計共同体 代表者 一般財団法人 沿岸技術研究センター 代表理事 宮崎 祥一
契 約 業 者 の 住 所	東京都港区西新橋1-14-2
契 約 金 額	24,750,000円(税込)
予 定 価 格	24,827,000円(税込)
随意契約によることとした理由	本業務は、酒田港外港地区航路・泊地における港内漂砂を定量的に予測し、漂砂対策検討に用いる基礎資料を作成するものである。 本業務の契約手続きとしては、「プロポーザル方式」を採用することとし、公募により参加表明があった者で資格を満たした者から技術提案書を求め、「配置予定管理技術者の経験及び能力」「業務の実施方針・実施フロー・工程計画等」及び「特定テーマに対する技術提案」について、提出された技術提案書の記載内容により評価を行った。 審査の結果、酒田港漂砂予測検討業務沿岸技術研究センター・エコ設計共同体 代表者 一般財団法人沿岸技術研究センターを契約の相手方として特定した。 よって、会計法第29条の3第4項に基づき、酒田港漂砂予測検討業務沿岸技術研究センター・エコ設計共同体 代表者 一般財団法人沿岸技術研究センターと随意契約を行うものである。
業 種 区 分	建設コンサルタント等
履 行 期 間 (自)	令和6年9月10日
履 行 期 間 (至)	令和7年3月21日
備 考	

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。